

## 海外若手研究員受入事業府民向けセミナー 関連図書



開催日 平成30年2月16日（金）

講師 黄馨儀氏

テーマ 世界に羽ばたく日本文化—台湾での朝ドラ放送及び受容を中心に

### 『京都における三井家の屋敷：集積過程からみた特質』（三井文庫論叢第14号抜刷）

小川保著 三井文庫刊 1980年

書庫 K1||291.62||024||

2015年に放映されたNHK連続テレビ小説（朝ドラ）「あさが来た」の主人公は、京都の出水（のちの小石川）三井家出身の広岡浅子がモデルとなっていました。この資料の269～271頁には油小路通出水にあった居宅に関する調査の記録が掲載されています。（パネル掲示の京都市明細図もご参照ください。）江戸時代呉服商として「江戸店持京商人」であった三井家が京都の各所に広大な屋敷を所持していた様子がわかります。

※『史料が語る 三井のあゆみ：越後屋から三井財閥』三井文庫編 吉川弘文館刊 2015年

※『三井家文化人名録』三井文庫編刊 2002年

もご参照ください。

### 『明治の女子教育』日本女子大学女子教育研究所編 国土社刊 1967年

書庫 Y||372.1||018391||

朝ドラ「あさが来た」ではあさが女子大創立に奔走するシーンがありました。この本は、明治時代の女子教育の状況と当時の教育観について書かれています。広岡浅子が発起人の一人であった日本女子大学の女子教育研究所による本です。

### 『雅びの京菓子』京都新聞社編刊 1996年

開架 書架番号 50 K1||588.36||Ky6||

1999年に放映された朝ドラ「あすか」では京都と奈良を舞台に和菓子の伝統的な世界が描かれました。この本は、伝統文化を受け継ぎ、京都の風土に息づいた京菓子司76軒の手業を凝縮したものです。

### 『古都彩菓』数江瓢鮎子、中村弘子、杉浦澄子著 文化出版局刊 2010年

書庫 K1||588.36||Ka99||

千家十職の塗師十二代中村宗哲らが語る四季折々の和菓子。京都の伝統行事や風情ある器への思いと共に京都の和菓子を紹介しています。朝ドラ「あすか」で描かれた京都の暮らしぶりを彷彿とさせます。